

議案第 87 号

令和 5 年度久御山町下水道事業会計補正予算（第 2 号）

（総則）

第 1 条 令和 5 年度久御山町下水道事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第 2 条 令和 5 年度久御山町下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出	千円	千円	千円
第 1 款 下水道事業費用	868,950	125	869,075
第 1 項 営業費用	813,975	125	814,100

（資本的収入及び支出）

第 3 条 予算第 4 条本文括弧書中「不足する額 197,781 千円」を「不足する額 197,824 千円」に、「当年度分損益勘定留保資金 107,097 千円」を「当年度分損益勘定留保資金 107,140 千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出	千円	千円	千円
第 1 款 資本的支出	417,070	43	417,113
第 1 項 建設改良費	205,314	43	205,357

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第4条 予算第8条に定めた経費の金額を次のように改める。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	千円	千円	千円
職員給与費	25,743	168	25,911

令和5年12月13日提出

久御山町長 信 貴 康 孝

予算に関する説明書

- 第1 令和5年度久御山町下水道事業会計補正予算（第2号）実施計画
- 第2 令和5年度久御山町下水道事業補正予算（第2号）予定キャッシュ・フロー計算書
- 第3 令和5年度久御山町下水道事業会計補正予算（第2号）給与費明細書
- 第4 令和5年度久御山町下水道事業予定貸借対照表
- 第5 注記表

第1 令和5年度久御山町下水道事業会計補正予算（第2号）実施計画

収益的収入及び支出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	下水道事業費用		868,950	125	869,075	
	1	営業費用	813,975	125	814,100	
		1 管 渠 費	68,159	104	68,263	
		4 普 及 指 導 費	5,485	21	5,506	

資本的収入及び支出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	資本的支出		417,070	43	417,113	
	1	建設改良費	205,314	43	205,357	
		1 事 務 費	9,556	43	9,599	

第2 令和5年度久御山町下水道事業補正予算（第2号）予定キャッシュ・フロー計算書  
（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（単位：千円）

区 分	補 正 前	補 正 額	計
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△は純損失）	16,921	△ 126	16,795
未払金の増減額（△は減少）	8,404	1	8,405
小計	231,722	△ 125	231,597
業務活動によるキャッシュ・フロー	195,390	△ 125	195,265
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産取得による支出	△ 150,345	△ 43	△ 150,388
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 52,824	△ 43	△ 52,867
資金増加額(又は減少額)	17,110	△ 168	16,942
資金期末残高	470,985	△ 168	470,817

第3 令和5年度久御山町下水道事業会計補正予算（第2号）給与費明細書

1 総括

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区 分	職員数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計		
補正後	0	(0) 4	0	12,358	9,363	21,721	4,190	25,911
補正前	0	(0) 4	0	12,358	9,369	21,727	4,016	25,743
比 較	0	(0) 0	0	0	△ 6	△ 6	174	168

(単位：千円)

手当の内訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	時間外勤務手当	管理職手当	期末勤勉手当	退職手当 組合負担金
	補正後		318	709	336	340	1,895	0	4,586
補正前		318	709	336	346	1,895	0	4,586	1,179
比 較		0	0	0	△ 6	0	0	0	0

- 備考 1 手当及び法定福利費には、賞与引当金繰入額及び法定福利費引当金繰入額を含む。  
 2 期末勤勉手当には、賞与引当金繰入額を含む。  
 3 この表は、給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の職員で予算の積算の基礎となったものについて記載している。  
 4 ( )内は、暫定再任用短時間勤務職員で外書きしている。

2 給与・報酬及び手当の増減額の明細

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区 分	増減額	増 減 事 由 別 内 訳	備 考
給 料	0		
報 酬	0		
手 当	△ 6	その他の減少分	△ 6

第4 令和5年度久御山町下水道事業予定貸借対照表  
(令和6年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		36,339	
イ 建 物	10,709		
減価償却累計額	1,591	9,118	
ウ 構 築 物	11,462,519		
減価償却累計額	2,216,120	9,246,399	
エ 機 械 及 び 装 置	492,012		
減価償却累計額	85,133	406,879	
オ 車 両 運 搬 具	2,554		
減価償却累計額	639	1,915	
カ 工 具 器 具 及 び 備 品	1,547		
減価償却累計額	1,095	452	
キ 建 設 仮 勘 定		145,600	
有形固定資産合計			9,846,702

(2) 無 形 固 定 資 産

ア 施 設 利 用 権		798,789	
無形固定資産合計			798,789
固定資産合計			10,645,491

2 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金

(2) 未 収 金

ア 営 業 未 収 金	86,668	86,668	
未収金貸倒引当金		507	86,161
流動資産合計			556,978
資産合計			11,202,469

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等充当企業債	1,895,625	1,895,625	
固定負債合計			1,895,625
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等充当企業債	202,665	202,665	
(2) 未払金			
ア 営業未払金	51,257		
イ 営業外未払金	14,325		
ウ その他未払金	45,058	110,640	
(3) 引当金			
ア 賞与引当金	1,853		
イ 法定福利費引当金	365	2,218	
(4) その他流動負債			
ア 預り金	500	500	
流動負債合計			316,023
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		8,046,529	
長期前受金収益化累計額		1,516,150	
繰延収益合計			6,530,379
負債合計			8,742,027

資本の部

6 資本金			
(1) 資本金			
ア 固有資本金	1,383,845		
イ 出資金	643,356	2,027,201	
資本金合計			2,027,201
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 他会計補助金	36,339		
資本剰余金合計		36,339	
(2) 利益剰余金			
ア 減債積立金	19,500		
イ 当年度未処分利益剰余金	377,402		
利益剰余金合計		396,902	
剰余金合計			433,241
資本合計			2,460,442
負債資本合計			11,202,469

## 第5 注記表

### I. 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物 15～50年

構築物 10～50年

機械及び装置 6～30年

車両運搬具 5年

工具器具及び備品 5年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

施設利用権 45年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

本町は、京都市町村職員退職手当組合に加入しており、下水道事業会計は、当該組合に一般負担金を拠出しているが、一般会計との間での「久御山町下水道事業会計に属する企業職員に対する退職手当の一般会計負担額に関する協定書」に基づき、追加的な費用負担である当該組合への特別負担金は、全額一般会計において措置することとなっているため、下水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、一般負担金拠出時に費用処理を行っている。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II. 予定貸借対照表等関連

#### 1 担保に供している資産及びこれに対応する債務

該当事項なし



## 2 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は722,480千円である。

## 3 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項なし

## 4 引当金の取崩し

### (1) 賞与引当金の取崩し

令和5年度において、期末手当及び勤勉手当として4,318千円を支給するため、賞与引当金1,586千円を取り崩す。

### (2) 法定福利費引当金の取崩し

令和5年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として852千円を支出するため、法定福利費引当金313千円を取り崩す。

### (3) 貸倒引当金の取崩し

令和5年度において、債権81千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金81千円を取り崩す。

## III. セグメント情報の開示

単一セグメントであるため、記載を省略している。

## IV. 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

### 1 重要な非資金取引

令和5年4月1日に雨水事業を統合することにより、資産、負債及び資本が増加している。

固定資産	1,302,167千円	固定負債	213,949千円
資産合計	1,302,167千円	流動負債	451千円
		繰延収益	1,051,428千円
		剰余金	36,339千円
		負債資本合計	1,302,167千円

## V. 重要な後発事象

該当事項なし

## VI. その他の注記

### 1 雨水事業の統合に伴う会計処理

令和5年4月1日に雨水事業を統合することにより、当該事業の資産、負債及び資本の全てを下水道事業に引継ぎ、会計処理を行っている。

説明資料

令和5年度久御山町下水道事業会計補正予算（第2号）実施計画明細書

収益的收入及び支出

支 出

第1款 下水道事業費用

第1項 営業費用

(単位：千円)

目 節	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 管 渠 費	68,159	104	68,263	
4 法 定 福 利 費	789	104	893	
4 普 及 指 導 費	5,485	21	5,506	
2 手 当	1,343	△ 6	1,337	
4 法 定 福 利 費	801	27	828	

資本的收入及び支出

支 出

第1款 資本的支出

第1項 建設改良費

(単位：千円)

目 節	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 事 務 費	9,556	43	9,599	
4 法 定 福 利 費	1,363	43	1,406	

固 定 資 産 明 細 書

(1) 有形固定資産明細書

(単位：千円)

資産の種類	年度当初現在高	当年増加額	当年減少額	年度末現在高	減価償却額			年度未償却未済高
					年度当初現在高	当年増加額	当年減少額	
土地	36,339	0	0	36,339	0	0	0	36,339
建物	10,709	0	0	10,709	0	1,591	0	9,118
構築物	11,415,790	46,729	0	11,462,519	1,847,502	368,618	0	9,246,399
機械及び装置	492,012	0	0	492,012	56,975	28,158	0	406,879
車両運搬具	1,184	1,370	0	2,554	426	213	0	1,915
工具器具及び備品	1,547	0	0	1,547	816	279	0	452
建設仮勘定	46,011	147,688	48,099	145,600	0	0	0	145,600
計	12,003,592	195,787	48,099	12,151,280	1,905,719	398,859	0	9,846,702

(2) 無形固定資産明細書

(単位：千円)

資産の種類	年度当初現在高	当年増加額	当年減少額	年度末現在高
施設利用権	800,893	39,619	0	798,789
計	800,893	39,619	0	798,789

